

日本国憲法
教育基本法
学校教育法
学習指導要領

大阪市教育振興基本計画

全ての子どもが心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓く力を備え、健やかに成長し、自立した個人として自己を確立することをめざします。
あわせて、グローバル化が進化した世界において、多様な人々と協働しながら持続可能な社会を創造し、その担い手となることをめざします。

子どもの実態
地域・保護者の願い
教職員の願い・指導力
学校教育目標
学校運営の計画



学校教育目標

「豊かな心を育み、たくましく生きる力を養う教育活動を推進する」

めざす子どもの姿

「心」を育てる

- ◇自分から進んであいさつをする
- ◇より良いことに進んで取り組もうとする気持ち
- ◇自分も人も大切に、互いに協力しようとする気持ち
- ◇「ありがとう」「やってみよう」「あなたらしく」「なんとかなる」という心

「学ぶ力」を育てる

- ◇確かな学力を身につけ、学ぶ楽しさを味わう
- ◇知識・技能を活用し、自ら主体的に考え、解決する力
- ◇対話的な活動を通し、深い学びに向かう資質・能力

健やかな「心」と「体」を育てる

- ◇健康や体力に関する高い関心とその習慣の定着
- ◇スポーツに親しみ、たくましい心と体を育てる

知的な好奇心が
満たされていること

学校が安心できる
居場所であること

心身ともに健康で
あること

今年度の学校経営の重点

だれもが行きたくなるウェルビーイングな学校をつくる

最重要目標1 安全・安心な教育の推進

重点 「不登校の未然防止」と「人権を尊重する教育の推進」

取り組み内容	指標	目標値
・ほっとルームやSCルームを活用し、SCなどの関係各所との連絡を密に行う。	・学校アンケート(7,12月)「毎日学校に楽しく来ていますか。」の肯定的な回答の割合。	85.0%以上
・生きる力を育む「性に関する指導」(性・生教育)や道徳・人権教育などの1年間の指導計画を活用し重点的に実践する。	・生命のアンケート「一人一人が大事な存在であると思いますか。」の肯定的な回答の割合。	85.0%以上

<特色ある取り組み>

- ・いいとこさがし
- ・あいさつの励行
- ・いのちの授業
- ・異学年集団(スマイル班)による班活動
- ・体験活動の充実



最重要目標2 未来を切り拓く学力・体力の向上

重点 「児童一人一人の状況に応じた学びの推進」と「体力・運動能力の向上」

取り組み内容	指標	目標値
・授業や短時間学習(モジュール)において、個別最適な学習を追求するとともに、各学年・学級の課題に応じたアプローチができるような取組を行う。	・令和8年度の小学校学力経年調査における、学力に課題の見られる児童の割合(国語・算数)	(いずれの学年も前年度より) -0.1%
・「総合的読解力育成カリキュラム」に基づく読解力の育成に毎週1時間以上授業として取り組み、読み取った資料から自分の考えを整理し、さまざまに表現する機会を増やす。	・令和8年度の校内アンケートにおける「資料や文章などを読むときに、どこが大事なところかを考えながら読んでいる」に対して、肯定的に回答する児童の割合	85%
【基本的な方向5 健やかな体の育成】 ・体育科授業で運動の楽しさ(特性)に十分触れるようにする。 ・運動場の環境を整備し、休み時間の外遊びを楽しむことができる工夫を行う。	・令和8年度の学校アンケートにおける「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合	90%

<特色ある取り組み>

- ・「かいとうタイム」
- ・総合的読解力育成カリキュラムの活用
- ・自主学習の定着
- ・トップアスリート出前授業

最重要目標3 学びを支える教育環境の充実

重点 「学習者用端末の授業での活用」と「教職員の働き方改革」

取り組み内容	指標	目標値
・スライドやPowerPoint、CANVAなどのツールを活用して、学期に1回程度学習者用端末を用いた、「まとめ・表現する」取り組みを行う。	・校内アンケートにおいて、3年生以上の児童が「学習者用端末を活用して、調べた情報をもとに、課題を解決するために情報を収集・整理し、まとめ・表現する取り組みをしていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合	70%
・週1回のゆとりの日や月2回の定時退勤デーの設定を行う。	・時間外勤務時間について、月70時間以上実施する教員の割合	0%
・本が読みたくなるような環境作りや学級文庫の整備、年1回以上の学級貸し出しや福島図書館の利用を行い、多くの本に触れる機会を増やす。	・学校アンケートにおいて、「読書は好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合	80%以上

<特色ある取り組み>

- ・ICT 機器、情報を活用する能力

海東の学校改革を進めています！

☆令和7・8年度大阪市総合教育センター実践校として研究実践を進めています！
研究テーマは「総合読解力育成の充実」。実践を通して各教育ブロックへ研究の成果を広げていく役割を担います。(再掲)

☆通級による指導「きらきら教室」の開設と、「かいとうタイム」の充実により、「児童一人一人の状況に応じた学びの推進」を推進させます。

☆副担任制の充実、教科担任制の実施により、教員の働き方改革を確実に進めます。

心理的安全性のある
職場づくり



<校内研究テーマ> 大阪市教育委員会「研究校・実践校」 大阪市小学校教育研究会国際理解教育部 部長校
「言語活動を通して総合的読解力を育成する」～多面的・多角的な見方や考え方を育む～

【本校のよさ】R7年度末・学校アンケート(児童・保護者)より

- 毎日、楽しく学校に来ている 児童93% 保護者95%
- 自分にはよいところがあると思う 児童92% 保護者96%

- きまりを守っている 児童91% 保護者95%
- 学校の中は安全・安心の取組を進めている 児童92% 保護者97%

【本校の課題】R7年度末・学校アンケート(児童・保護者)より

- 読書は好き 児童81% 保護者58%